

川崎町北原第二発電所 (川崎町)



北原第二発電所



水車部分



粉挽きの様子

NPO 法人川崎町の資源をいかす会は、再生可能エネルギーを活用した地域おこしの一環として、小水力発電と水力（水車）を利用した農産物の加工などを行っています。

川崎町の資源をいかす会は、川崎町の自然と資源を活かして「食とエネルギーを100%自給」することを目指し、楽しく豊かな暮らしの実現に向けて様々な取組を行ってきました。

東日本大震災を機に、川崎町にある豊富な水資源を活用しようと、平成25年5月におよそ360Wの、日本で登録された発電所の中で一番小さな水車（当時）として、北原第一発電所を建設しました。さらに令和元年5月には、第一発電所の上流に840Wの北原第二発電所を建設しました。第二発電所で発電した電力は周辺に設置された防犯灯に使用しているほか、水車の回転は併設している粉ひき小屋の動力として活用しています。川崎町内産の蕎麦を製粉し、蕎麦打ち体験会などを通じて地域資源の有効活用やエネルギーの大切さなどについて、地域住民の理解促進を図っています。



蕎麦打ち体験会の様子

Keyman's VOICE

NPO 法人 川崎町の資源をいかす会
理事長 齋藤 勝廣 さん

発電所の建設には、200名を超える方々から寄付金をいただきました。今後は、蕎麦打ち体験会などを通じた地域住民の再エネに対する理解促進を図るほか、地元の子どものための環境教育にも役立てていきます。




ホームページはこちら



所在地	柴田郡川崎町大字前川字北原地先
アクセス	宮城交通川崎営業所から徒歩2分
エネ種・規模	水力発電 840W
活用した補助事業	平成30年度エコタウン形成事業化支援事業費補助金(宮城県)
運営主体	NPO 法人 川崎町の資源をいかす会
連絡先	TEL:0224-87-2270